

7 . 平成21年度の出発にあたって

校長 渡邊 浩一

様々な花々が咲き誇り、春爛漫な季節となりました。お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。本年度は、101名の新1年生を迎え、全校児童数593名、18学級で始まりました。

皆様のかけがえのない大切なお子様をお預かりし、本年度も「心豊かで たくましい子どもを育てる」ことを目指し、全教職員で力を合わせて教育活動を進めてまいります。

石神井台小学校の教育目標は、**思いやりのある子** **すすんで学ぶ子** (本年度の重点目標)
さいごまでやりぬく子 **じょうぶなからだをもった子** の四つです。その実現に向けて、二期制の導入による「学びの連続性」に留意し、児童一人ひとりに応じたきめ細かい指導を行います。また、平成20年度の教育内容を見直し、さらなる充実を図り、次のことに力を入れ、児童・保護者・地域から信頼される学校づくりを推進してまいります。

また、「新しい学習指導要領に伴う、平成21年度 石台小の教育活動について」は、先日配布しました**学校だより**を、ご覧いただきますようお願いいたします。

1 人権尊重の理念を正しく理解し、思いやりの心や共に生きる力をはぐくむ教育を進めます。

近隣の都立石神井特別支援学校や幼稚園、保育園、高齢者福祉施設等との交流を通じて、思いやりの心や共に生きる力をはぐくむ教育を進めます。

2 基礎・基本の学力を定着し、わかる喜びや達成感が感じられる学習を進めます。

「わかる授業」を推進し、基礎・基本の確実な定着と確かな学力の向上を図ります。少人数指導、合同学習等、多様な学習形態を取り入れるとともに、「できる喜び」を味わわせられる授業を目指し、教員の資質や授業力の向上に取り組みます。また、ゲストティーチャーや保護者・地域社会の協力を得ながら、児童の興味や関心を高め、意欲を促す授業に努めます。

3 学習のきまり・生活習慣の定着を図ります。

基本的な生活習慣の定着が子ども達の学習意欲を高め、確かな学力につながりますので、『早寝・早起き・朝ご飯、明るい笑顔・元気な挨拶は自分から』を合い言葉にし、取り組みます。

本年度も保護者の皆様、地域の皆様方とパートナーシップを確立し、連携を密にしながら、教育活動を実施してまいります。昨年度にもまして、保護者・地域の皆様のご理解とご支援をお願いいたします。